

ワクチン開発研究機関協議会の発足について

(趣旨)

我が国において健康への脅威の一つである新興・再興感染症対策の有力な方策はワクチンであり、総合科学技術会議の「安全に資する科学技術推進戦略」や厚生労働省の「ワクチン産業ビジョン」等において、ワクチンの迅速かつ的確な開発のための研究体制整備の必要性が示されている。

そこで、ワクチン開発に係る基礎研究を行う研究機関相互の連携を高め、基礎研究の効率的な実施を可能とする共同研究のネットワーク組織とするため「ワクチン開発研究機関協議会」を設置することとした。

(協議事項)

本協議会では以下の事項につき協議する。

- (1) 今後のワクチン開発に係る研究の方向性
- (2) ワクチン開発に係る研究の普及事業等
- (3) その他、関係機関への提案など、ワクチン開発に係る研究の推進に関すること

(組織)

協議会はワクチン開発に係る基礎研究を行う下記の研究機関の代表者をもって構成する。

- ア 国立感染症研究所
- イ 東京大学医科学研究所
- ウ 大阪大学微生物病研究所
- エ 独立行政法人医薬基盤研究所

会長：山西弘一独立行政法人医薬基盤研究所理事長

※ 厚生労働省、(独) 医薬品医療機器総合機構、(社) 細菌製剤協会、日本製薬工業協会もオブザーバーとして参画

(当面の取り組み)

— ワクチン開発の研究・評価に関するフォーラムの開催 —

ワクチン開発研究や臨床評価等の現状と将来の展望を明らかにし、研究者間の交流を促進するため、基調講演及びワクチン開発研究発表等により構成するフォーラムを開催。

タイトル 日本発のワクチン開発をめざしてⅡ

とき 平成20年1月21日(月) 13時から

ところ TOKYO FM HALL (東京都千代田区麴町)

プログラム

- 基調講演 河岡 義裕 (東京大学医科学研究所感染症国際センター長)
- 講演 神谷 齊 ((独) 国立病院機構三重病院名誉院長) 他